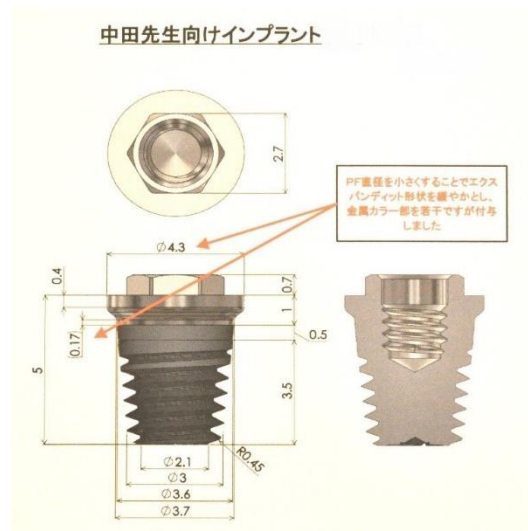


患者さまにピッタリなインプラント体を特注①

東京審美会ではインプラント先進国のスイス、ドイツ、イタリア、アメリカ、日本の一流インプラント・メーカーの純正品の中から患者さまに最適なインプラントを厳選し、また、時には **患者さまお 1 人の治療のための特別なインプラントの製作を一流メーカーに依頼し**、患者さまお 1 人お 1 人の顎骨、咬み合わせにピッタリの最適なインプラント治療を提供しています。

東京審美会なら、患者さまの顎骨にピッタリのインプラントをご用意できるので、治療が、いたってシンプルかつ安全です。1つのメーカーしかお取り扱いがない場合や特定のメーカーにこだわる場合、インプラントのサイズに顎骨を合わせようと治療が計画される場合があります。インプラントのサイズに合わせるために**大がかりな骨の造成**が行われたり、外国人向けの長すぎるインプラントを入れられたりして、**しびれが出てしまった**という場合もあるようです。



〈患者さまのために特別に製作を依頼したピッタリサイズのインプラント〉

東京審美会では、**患者さまお 1 人お 1 人の安全と仕上りの満足度を最優先**し、優れたインプラント・システムの中から選び抜かれたインプラントと用いて、**卓越したインプラント技術力を総動員した安心感のある治療**と、インプラント治療後も安心をお約束するための長い期間にわたるお付き合いをさせていただいております。

〈ご紹介いただいた大切な患者さまのために特別に製作を依頼したインプラント〉

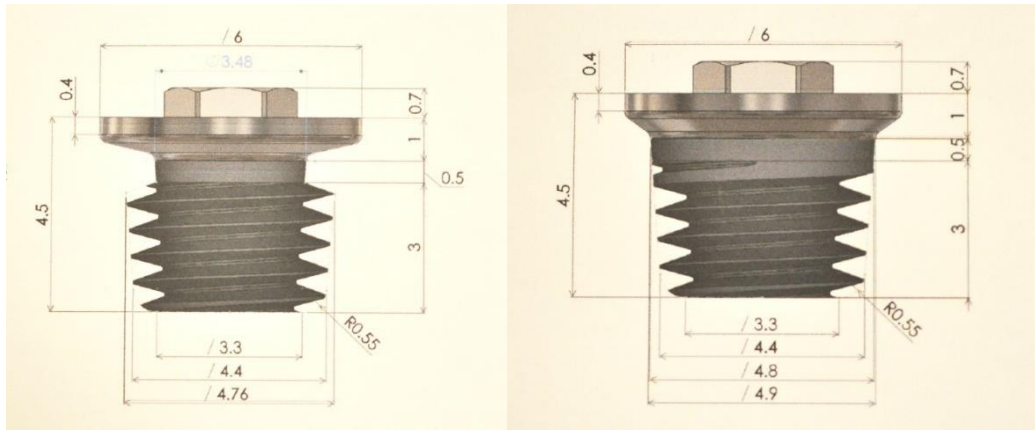


〈東京審美会で製作を依頼したインプラントには
既存のインプラントにはない数々の特徴を盛り込ませています〉

特許を取得した東京審美会の特注のインプラント体

東京審美会のインプラント治療技術の歴史は、
東京大学医学部分院歯科口腔外科にて、インプラント治療が初めて導入された平成11年から始まりました。

東京大学医学部にてインプラント治療を開始し、アメリカではインプラント専門医、インプラント指導医として、また、新しいインプラントの設計や粘膜を傷つけないドリルを自ら考案開発し、東京審美会での安心な標準治療法として臨床応用しています。



〈総院長による新しいインプラントの設計の骨内長 3.5 ミリのインプラント〉

また、インプラントに関する複数の学会、研究会に所属し、より負担の少ない、安全な治療法についての意見交換や、新しい治療法の臨床応用を討議しています。

特許取得後に写真を掲載いたします。①

総院長による粘膜を破らない新しいドリルの研究開発！

上顎洞粘膜を傷つけずに、骨を縦横自在に削合できます。現在、この東京審美会で開発されたドリルをもとに脳神経外科の開頭手術用のドリルが開発されています

東京審美会は、インプラント治療中に骨内の状況を把握するための診断装置、高圧蒸気滅菌された精製水による治療システムなど、他施設にはない特別設計のインプラント治療のための装備を有する、日本有数のインプラント施設です。

他院で難しいとされる治療も、東京審美会なら簡単にできてしまうのは他院とはまったく異なる治療アプローチの数々に加えてこのような手術支援システムの完備によるところも大きく関与しています。